

ほたるびたより

Vol.8

謹賀新年

旧年中は大変お世話になりました
本年も何卒よろしく
お願い申し上げます

【野田市と馬の深い関係】野田市は江戸時代、徳川幕府直轄の牧場「小金牧」の最北端「庄内牧」にあたり、軍馬や乗用馬が放牧されていました。野馬が田畠を荒らすのを防ぐため、市内に野馬除土手が築かれ、その遺構が市役所前などに現在も残っています。



【**「読経と祝詞」**】
仏式 僧侶がお経を唱え、故人の冥福を祈ります。
神式 宮司が祝詞を唱え、故人とともに子孫繁栄を祈ります。

【**「焼香と玉串奉奠」**】
仏式 参列者は一人ずつ焼香を行い

正恵寺の今後のイベントの予定

- [1月]**
1/18(日)探検家・田中陽希氏講演会
1/25(日)祈祷体験会
- [2月]**
2/1(日)節分厄除け祈祷(特別限定恵方巻販売)
2/22(日)祈祷体験会
- [3月]**
3/8(日)野田ほたるローズガーデン
1周年記念法要

新年明けましておめでとうございました。皆さんはすでに初詣に行かれました方も多いと思いますが、お寺と神社、どちらに行きましたか？

日本は「神仏習合」(日本古来の神道と、大陸から伝来した仏教が融合し、一体として崇拜するようになった)で、奈良時代から明治時代まで続きました)の歴史から、初詣は新年を感謝し、健康や安全を祈願する行事なので、神様(神社)でも仏様(お寺)でも好きな方を選んで参拝する一般的です。地元の氏神様や菩提寺、有名神社など、どこに、いくつ、何回行つてもいいんですよ。

明治時代に発令された「神仏分離令」以降、「仏式」と「神式」ははつきり区別されるようになりました。葬儀や法事にも「仏式」と「神式」があるのですが、その内容や作法にもはつきりとした違いがあります。今回は、その違いについて説明しますね。

新年明けましておめでとうございました。故人の魂が冥土までの道を間違えないように、煙が道しるべになる方も多いと思います。

神式 故人は家の守護神になるので

煙は必要なく、その代わりに玉串と

いう木を神前に捧げる玉串奉奠(たまぐしほうてん)を行います。

【お布施と玉串料】
仏式 読経や戒名のお礼などとしてお布施を寺へ納めます。

神式 玉串料を謝礼として納めます。正恵寺では、仏式はもちろん神式の法要も行うことができます。神式の法事が行われる際は、野田市の櫻木神社から宮司さんがいらっしゃいますので、希望の方は管理事務所までご相談くださいね。





行住坐臥 Special

ぎょうじゅうざが

正恵寺住職 梅村昌寛より、新年のご挨拶

開けましておめでとう御座います

新年 開けましておめでとう御座います。

今年は午年でございます。正確には丙午年(ひのえうまのとし)です。

「馬」ではなく「午」の理由は、古代中國の暦で、12年で公転する木星の位置を示すために天を12分割し、各区割りに「子」「丑」「寅」「卯」と漢字を割り当てたのが始まりとされています。例えば、「子(ね)」は、繁殖力の強いネズミを当て子孫繁栄を願い、「未(ひつじ)」は、未だ、とさらに伸びるがある様を表しています。

「人間万事塞翁が馬(にんげんばんじさいおうがうま)」という諺があります。昔、塞翁が飼っていた馬が逃げ出すといったことがありました。周りの人たちは、塞翁が落ち込んでいると思い励ましに行きましたが、塞翁は落ち込むことなく、「あの馬が幸せ

前向きに捉えていました。しばらくして、その逃げた馬が立派な馬を伴つて戻ってきたという故事です。

幸や不幸とは、ひょっとして自分の思い込みかもしません。気持ちの持ちようで、体調や自身の能力も変わるように思います。

本年より、毎週土曜日、日曜日の午前11時から、皆さまの厄災を願う



祈禱を行います。「祈禱」とは、「加持」とも言い、仏の力を皆さまへ持つて、ただくと書きります。読んで字

の如くです。この機会に、是非に祈禱体験をしていただきたいと思います。

1年の無事を、共に祈りましょう。お申し込みをお待ちしております。

当靈園は、3月8日にリニューアルオープンより1周年を迎えます。そこで現在、たくさんの方の見学や墓参



設置、駐車場の増設や靈園への誘導看板の新設を進めております。イベント関連では、これまで修行体験や寺

朝に夕にと仏への供物、供花、読経、清掃を毎日きちんと欠かさずに行つて参りました。これからも日々必ず

行つてきます。そして、「当靈園に眠る御靈、すべて安らかなれ」と念じていきます。

一年の計は元旦にあります。皆さまのご多幸をお祈りして、新年のご挨拶

を呼び込むかもしない」と、むしろ前向きに捉えていました。しばらくして、その逃げた馬が立派な馬を伴つて戻ってきたという故事です。

幸や不幸とは、ひょっとして自分の思い込みかもしません。気持ちの持ちようで、体調や自身の能力も変わるように思います。

本年より、毎週土曜日、日曜日の午前11時から、皆さまの厄災を願う

祈禱を行います。「祈禱」とは、「加持」とも言い、仏の力を皆さまへ持つて、ただくと書きます。読んで字

の如くです。この機会に、是非に祈禱体験をしていただきたいと思います。

1年の無事を、共に祈りましょう。お申し込みをお待ちしております。

当靈園は、3月8日にリニューアルオープンより1周年を迎えます。そこで現在、たくさんの方の見学や墓参

合掌 住職記

正恵寺では *葬儀 *法事 *各種ご祈祷 *ペット葬儀 *ペット供養 *本堂・お茶室のレンタルスペースの相談を受け付けております。お気軽にお電話、ご来園ください。

正恵寺・野田ほたるローズガーデン
住所:千葉県野田市船形620
電話番号:04-7196-6205



ホームページ インスタグラム



1月の開運日

◎一粒万倍日(いちりゅうまんばいび)…この日にまいた粉(もみ)は万倍にもなって実るとされています。新しく物事を始めるのに最良の日。

1日・2日・5日・14日・17日・26日・29日

◎寅の日(とらのひ)…虎の体毛が金色であることから、金運アップが期待できる日。旅行の出発日にも良いとされています。

4日・16日・28日

◎巳の日(みのひ)…財運の吉日。財布の購入におすすめです。

7日・19日・31日

◎鬼宿日(きしゆくび)…「鬼が外の宿に泊まる日」とされ、何をするにも良い日とされます。長寿を祝うのに最適。2日・30日日